



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和4年度
第28号

2022. 10. 18

「ICTを活用した授業提示：6年理科」

2回目のICTを活用した授業提示として、14日（金）3校時に6年生の理科の授業を公開しました。今回は、市内各校及び教育委員会からだけではなく、秋田大学大学院教育学研究科の教員と大学院生（院生の半数は現職小中教員）も加わり、総勢60名ほどの先生方が参観する中、教育専門監の先生と6年担任の先生のTTによるICTを活用した授業が行われました。

本来であれば理科室で行うのですが、今回は参加者が多く、理科室では密になってしまうことなどもあり、体育館での授業となりました。

身の回りで起こりうる地震による災害を予測し、命を守るための対策を考え、生活に生かそうという意識を持つことがねらいの授業です。子どもたち自身が撮影してきた地域の写真をもとに、タブレット等を活用しながら授業が進められました。当日は、自宅からリモートで授業に参加した子どもも数名いました。

4校時には、秋田大学大学院の方々も、全学年の授業をフリー参観という形で、自由に見て回りました。

放課後には、大学院生、市教育委員会、本校職員が6つのグループに分かれ、研究協議を行いました。協議では、「子どもたちの学習規律やICTに関するスキルがしっかりと定着している。」「オンライン参加への取組がすばらしい。」「どの学年も、健やかに伸び伸びと規律ある授業が展開されている。」などの意見が聞かれました。

これからの時代を生きていく子どもたちにとって、ICTを活用する力を身に付けることは、とても重要です。けれども、なんでもかんでもICTを使って…ではなく、「必要な場面で、より効果的に」を意識しながら、授業での活用について、我々の研修を深めていきたいと思えます。

